

## 学校アンケート 結果報告

## 「本気でチャレンジみんな笑顔」の横地っ子

11月の「教育活動に関するアンケート」には、多くの保護者の方に御回答いただきました。御協力、ありがとうございました。アンケートの結果から、今年度の横地小学校の実態を捉え、3学期の教育活動、さらには来年度の教育活動に生かしていきたいと思えます。

単位:%

	アンケート項目	目標 数値 (児童)	児童 ( )は強肯定Aの数値		保護者	
			7月	12月	7月	12月
			1	学校が楽しい。	98.0(88.2)	98.1(83.5)
2	みんなで何かをするのは楽しい。	100(93.1)	100(92.2)	96.3	96.9	
3	授業に主体的に取り組んでいる。	100(85.3)	97.1(80.6)	93.8	90.6	
4	授業がよくわかる。	97.0(72.5)	96.1(70.9)	86.4	81.3	
5	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。	99.0(83.3)	98.1(75.7)	88.8	92.2	
6	目標に向かってやり抜くことができる。	99.1(87.3)	98.7(82.7)	95.0	95.3	
7	地域や社会をよりよくするために何をすべきか考えることがある。	99.0(83.3)	91.4(60.0)	77.8	78.2	
8	学校に信頼することのできる先生がいる。	99.0(94.1)	99.0(92.2)	95.0	93.8	
9	自分にはよいところがある。	98.0	97.3	92.6	96.9	
10	友達のよいところを見つけている。	99.0	97.3	95.0	98.4	

(1~8は、菊川市で統一された質問項目)

児童アンケートでは、全ての項目において、目標としている数値を上回る結果となりました。これは、横地小の子どもたちの日々のがんばりの成果です。認め合い、高め合いながら仲間と記録を目指したドッジボールラリー、学んだことを分かりやすく伝えるために試行錯誤した横地大好き発表会など、ステージごとの柱となる教育活動に向かって一生懸命取り組んできました。協力し合ったり、時には切磋琢磨したりする中で、子どもたちは大きな満足感や達成感を得ました。ふり返りの中でも、「ドッジボールラリーで最初は難しかったけど、上手な友達の真似をしたら、ボールを取ったり投げたりするのが上達した」「横地大好き発表会に来てくれたお客さんに聞こえるようにはきはき説明できて嬉しかった」「友達と誘い合って走って、100周マラソンが達成できた」と、様々な活動の中で友達と関わりながら自分の力を伸ばした様子がかがえしました。



一方で、7月と12月の評価を比較すると、肯定的な評価はやや低下気味です。学年の後半に入り、学習内容が難しくなっていることや、自己を客観的に捉え以前よりも厳しい評価になっていることなどが考えられますが、今後も自信をもって自分のがんばりや成長を認めることができるよう、多方面から子どもたちを支えていきます。

保護者アンケートでも、大部分の項目において肯定的な評価が大きな割合を占めています。特に、「自分にはよいところがある」「友達のよいところを見つけている」の項目での評価が高く、御家庭で、お子さんのよさを認める声かけ、温かな励ましを、意識的にしてくださっていることが想像できます。「授業がよくわかる」の項目では、保護者の評価が7月よりもさらに低下しています。学校では、子どもたちの個々の疑問や理解の深度に寄り添うこと、グループでの話し合い、友達との教え合いを大切に授業づくりをしていきます。また、



学習の定着には、繰り返しの練習や、自ら学び直すことなど、学校外での学習も必要です。家庭学習が、やらされているものではなく自分の力を高めるためのものという意識で、めあてに向かって取り組めるよう、よりよい方法を子どもたちと一緒に考えていきたいと思えます。ぜひ、御家庭でも話題にさせていただけると嬉しいです。

## 子どもたちの声（第4ステージアンケートより） ※一部抜粋

\*学校が楽しい理由  
◎がんばったこと  
☆自分のよいところ



## 家庭や保護者に関する項目

単位:%

	アンケート項目	保護者(7月)	保護者(12月)
1	横地小は家庭に学校の様子を伝えている。	96.8	97.7
2	家族で毎朝「おはよう」の挨拶をしている。	96.8	93.0
3	子どもの家庭学習を見届けている。	83.8	74.4
4	子どもは、家庭でiPadのきまり(学習のこと以外には使用しない)を守っている。	89.8	90.5
5	保護者も、優しい言葉遣いをしている。	69.8	69.8
6	家庭では、早寝・早起き・朝ごはんを大切にしている。	87.3	93.0

御家庭でも、挨拶や早寝早起きなどの生活習慣を大切にしてくださっていることが分かりました。よい生活習慣は、心身の健やかな成長に欠かせないものです。横地小の子どもたちが毎日元気に意欲的に学習に向かうことができるのも、その基盤となるよい生活習慣のおかげです。言葉遣いと家庭学習の見届けについては、7月に続き、課題が残ります。言葉が自他に与える影響を考えたり、学習したことを正しく身に付けたりすることは、社会の中でよりよく生きるために大切な力となります。今後も、学校、家庭、そして、大人も子どもも意識して大切にしていきたいものです。

## 保護者の声（アンケートより） ※一部抜粋

